

# QT-702シリーズ ユーザーズマニュアル

このたびは、本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。  
本書は弊社製液晶モニタ QT-702シリーズ の取扱方法や注意事項について解説しています。  
本製品を使用する前に必ず最後までお読みになり、正しく使用してください。  
なお、本書は必要なときにすぐに参照できるように保管してください。

## <製品の特徴>

- ・パソコンのアナログRGBコネクタに接続できます。
- ・自動調節機能を搭載しており、画面表示を自動的に調節できます。(PCモード)
- ・2系統のAV入力が可能です。
- ・高性能なタッチパネルユニットを搭載しております。(タッチパネル搭載タイプ「QT-702AV-S」のみ)

- P.1 安全にお使いいただくために必ずお守りください
- P.4 パッケージ内容
- P.5 液晶モニタの仕様について
- P.6 接続方法
- P.7 画面の調節／自動調節の方法
- P.8 OSDメニュー
- P.9 リモコン使用方法
- P.10 ソフトウェア・ドライバのインストール(タッチパネル搭載タイプ)
- P.13 ソフトウェア使用方法(タッチパネル搭載タイプ)
- P.18 製品仕様
- P.19 困ったとき
- P.21 保証とアフターサービス

# 安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するためには、必ずお読みになり、内容をよく理解された上でお使いください。











なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。パソコンの故障・トラブルや、いかなるデータの消失・破損、または取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障・トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

●本書に使われている表示と絵記号の意味

	この記号は気をつけなければならないことを示しています。		この記号はしなければならないことを示しています。
	この記号は禁止を示しています。		この記号は機器の故障や事故防止のため、電源プラグを抜く必要があることを示しています。




## 警告

以下の注意事項を守らないと、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを示しています。

-  電源ケーブルは、必ず本製品付属のものを使用してください。付属品以外の電源ケーブルでは、電圧や端子の極性が異なることがあるため、発煙や発火、本製品の故障の原因となる恐れがあります。
-  本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりした場合は、すぐにパソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、電源プラグを抜いてください。
-  ケーブル類を抜くときは、必ずプラグ部分を持って抜いてください。ケーブル部分をつかんで引き抜くと感電や断線の原因となります。
-  本製品の分解・改造・修理を自分で行わないでください。火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りします。そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。
-  本体やケーブルの上に物を置かないでください。故障や火災の原因となることがあります。
-  故障した状態（画面に何も表示されないなど）で使用しないでください。そのまま使用すると火災や感電の恐れがあります。修理のご依頼は、本書の「修理について」を参照してください。
-  煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐに本製品の電源スイッチをOFFにし、電源プラグを抜いてください。そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。  
電源プラグを抜く
-  落雷による事故防止のため、近くで雷が発生したときは電源スイッチをOFFにし、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。  
電源プラグを抜く
-  本製品の取り付け、取り外しを行なうときは、本製品およびパソコン、周辺機器の電源スイッチをOFFにし、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。  
電源プラグを抜く
-  電源ケーブルが接続されたまま取り付けなどを行なうと、故障や感電の原因となります。

## 注意

以下の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的障害の発生が考えられることを示しています。

-  小さなお子様が本製品を使用する場合には、本製品の取扱方法を理解した大人の監視、指導のもとで行なうようにしてください。
-  電気製品の内部やケーブル、コネクタ類にお子様の手が届かないように機器を配置してください。さわってけがをする恐れがあります。
-  静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れ、体の静電気を取り除くようにしてください。人体などからの静電気によって、本製品が破損する恐れがあります。



ゴムやビニール製品を長時間接触させたまま放置しないでください。  
本製品の表面が変質したり、はげたり、ゴムやビニールが付着してとれなくなることがあります。



電源プラグ  
を抜く

液体や異物などが内部に入ったら、すぐに本製品の電源スイッチをOFFにし、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。  
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり感電したりする恐れがあります。弊社サポートセンターまたはお買い求めの  
販売店にご相談ください。

## 液晶ディスプレイに関して



万一、液晶パネルが破損し、内部の液状の物質が皮膚に付着したときは、流水で15分以上洗浄し、念のため医師に相談することをお  
すすめします。目に入った場合は、流水で15分以上洗浄した後、必ず医師に相談してください。液晶パネル内部には、刺激性物質が  
含まれています。



シャープペンシルや鉛筆など先のとがったものにご注意ください。  
液晶パネルに先のとがったものや硬いものを当てたりこすったりすると、傷がついたり割れたりすることがあります。また、長い爪も  
液晶パネルの損傷の原因となりますので、ご注意ください。



長時間、連続してディスプレイを見続けしないでください。  
目の疲労防止のため、適度の休憩を取りながら使用してください。



液晶パネルの表面は傷つきやすいため、むやみに触れたりこすったり、叩いたりしないでください。



水分はすぐに拭き取ってください。  
水滴や唾液などの水分が付着したまま長時間放置しないでください。液晶パネルの変形や退色の原因となります。



パソコンの電源スイッチがONになったままの状態、ディスプレイケーブルのコネクタを抜き差ししないでください。また、使用中  
はコネクタが抜けないように、必ずコネクタのネジで固定してください。

## お手入れ



液晶パネルに無理な力が加わらないように注意してください。  
液晶パネルに圧力が加わると、その部分の表示が波打ちます。これは、ガラス板間に注入した液晶の配光が乱れるためです。強い圧力  
をかけると、乱れた配光が元に戻りなくなる場合があります。



液晶パネルを乾拭きしないでください。  
液晶パネルが汚れたときは、やわらかい布やガーゼに無水アルコール（イソプロピルアルコール）を含ませて、軽く拭いてください。



溶剤を使用しないでください。  
液晶パネルをベンジンやシンナーなどの溶剤や水などで拭かないでください。液晶パネルが溶けたり、退色の原因となります。



電源プラグ  
を抜く

お手入れの際はパソコンの電源スイッチをOFFにし、電源プラグを抜いてください。  
お手入れの前に、必ず本製品を接続したパソコンの電源スイッチをOFFにし、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。感電  
の危険があります。

## 使用環境



直射日光、高温・多湿に注意してください。  
直射日光が当たる場所や周囲の温度が40度を超えるような場所、極端に湿度が高い場所では使用しないでください。液晶パネルの劣  
化や表面のはがれ、気泡が発生するなどの原因となります。



低温に注意してください。  
室温が0℃以下になる場所で使用すると、表示品質が低下したり、気泡が発生するなどの原因となります。また、液晶の特性が変化し  
て元に戻らなくなることがあります。



急激な温度変化に注意してください。  
動作中の急激な温度変化は、故障の原因となります。



使用条件を守って使ってください。  
温度（5～35℃）・湿度（結露なきこと）の使用条件内でご使用ください。使用条件外で使用すると、寿命や劣化を早めたり、表示品  
質の劣化（しみ、汚れなど）の原因となります。



長期間使用しないとき

直射日光が当たらない暗い場所に保管してください。

長時間使用しないときは梱包し、直射日光や蛍光灯の光が当たらない暗い場所に保管してください。また、低温・高温、多湿な環境はさけてください。



本製品の廃棄方法について

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。



次の場所には設置しないでください。

感電、火災の原因や、故障の原因となります。

- ・ 強い磁界が発生するところ . . . . . 故障の原因となります。
- ・ 静電気が発生するところ . . . . . 故障の原因となります。
- ・ 振動が発生するところ . . . . . けが、故障、破損の原因となります。
- ・ 不安定なところ . . . . . 転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
- ・ 火気の周辺、または熱気のかもところ . . . . . 故障や変形の原因となります。
- ・ 漏電の危険があるところ . . . . . 故障や感電の原因となります。

## パッケージ内容

パッケージには次のものが梱包されています。万一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店までご連絡ください。

●本体	×1
●専用VGAケーブル	×1
●専用AVケーブル	×1
●ディスプレイマウンタ	×1
●リモコン	×1
●ACアダプター	×1
●シガーライターソケット用電源アダプター	×1
●マニュアル（本書）	×1
●保証書	×1
●ドライバーCD（タッチパネル搭載タイプのみ）	×1
●タッチペン（タッチパネル搭載タイプのみ）	×1

※パッケージに別紙で追加情報が同梱されている場合は、必ず参照してください。

### <接続ケーブルについて>

付属の各接続ケーブルは、本製品をパソコンやビデオ機器と接続する際に必要です。

D端子形状をした専用ケーブルとなっており、本機のみでご使用可能です。（他機種ではご使用いただけません）

また、本機は専用ケーブルでのみ接続が可能です。汎用ケーブル・その他の機器に付属している専用ケーブルを接続されると、故障する場合がございますのでご注意ください。



#### 専用AVケーブル

黄色：VIDEO1映像入力  
赤色：VIDEO2映像入力  
白色：AUDIO 音声入力



#### 専用VGAケーブル

VGAコネクタ：PC接続VGAコネクタ（D-sub15ピン）  
USB：タッチパネル用USB接続コネクタ（タッチパネル搭載タイプのみ使用）  
ミニピンジャックコネクタ：PC音声入力

※製品の形状は写真と異なることがあります。



## 液晶モニタの仕様について

### 画素欠け（黒点）や常時点灯について

TFT液晶パネルは、精密な技術に基づいて製造されています。パネル内の画素欠け（黒点）や常時点灯する点（輝点）が存在することがありますが、製品の欠陥や故障ではありません。あらかじめご了承ください。

### 画面に表示される縦模様（モアレ）について

2～3色のドットを平行に隣接したパターンや格子状のパターンを表示させると、画面上に「モアレ」とよばれる縦模様の干渉模様が表示されることがあります。これは発光色が相互に干渉することにより発生するもので、故障ではありません。縦模様が表示されたときは、最適な画質を得るために「画面に縦模様（モアレ）が生じる／ノイズが出る」を参照して画面表示の調整を行ってください。

### 焼き付きについて

静止画を長時間表示すると、画面表示を切り換えても静止画の残像が残る「焼き付き現象」が生じることがあります。OSのスクリーンセーバー機能などを使用して、静止画を長時間表示しないようにしてください。白い画面を長時間表示すると直ることがあります。

### AV入力に関して

本機はDVDやゲームの再生機能を搭載していません。DVDやゲームを楽しむためには市販のDVDプレイヤー、ゲーム機器との接続が必要です。尚、機器により接続できない場合があります。また、一部対応していない方式もありますのでご注意ください。これらの影響により誤動作などから生じた損害に関しては、当社では一切の責任を負いません。

### タッチパネルについて（タッチパネル搭載タイプのみ）

本製品はアナログ抵抗膜方式を使用したタッチパネルを搭載しております。

使用する際には、以下の内容にご確認ください。

- ・タッチパネルをペンやドライバなどの先の尖ったもので押さないでください。キズや破損の原因となります。
- ・タッチパネルに衝撃を与えたり、必要以上に強く押さないでください。破損の原因となります。

## 接続方法

作業を行う前にパソコンの電源スイッチをOFFにしてください。



専用VGAケーブルをパソコンのアナログRGBコネクタに、ミニピンジャックを音声出力コネクタに接続します。



ACアダプタを液晶モニタに接続します。  
ACアダプタをコンセントへ繋いでください。

専用接続ケーブルのD端子側を本体へ接続します。コネクタ左右のネジで固定してください。



ビデオなどを接続する場合は、専用AVケーブルのRCA入力（黄・赤）へ接続してください。  
また、RCA端子（白）は、AVの音声入力となります。VIDEOモードの際に本コネクタから入力された音声再生されます。  
VIDEO1・VIDEO2のモードで、このコネクタからの入力音声（モノラル）が再生されます。

※D-sub15ピン（3列）のアナログRGBコネクタを装備していない機種で本製品を使用するときは、市販の変換コネクタを別途用意してください。

### ■タッチパネル機能（タッチパネル搭載タイプのみ）

#### <<タッチパネル接続方法>>

本製品に添付されている専用VGAケーブルは、タッチパネル接続用ケーブルにもなっております。必ず製品に付属しているVGAケーブルをご使用ください。

分岐されているUSBコネクタをパソコンのUSB端子へ接続します。

#### □注意□

- ・タッチパネル用ドライバをインストールする前に、USBコネクタを接続しないでください。
- ・本製品付属の専用ディスプレイケーブルをご使用ください。
- ・ディスプレイ側に接続するコネクタに、USBコネクタが分岐されている側を接続しないでください。
- ・パソコン側に接続するコネクタは、USBが分岐されている側をご利用ください。
- ・専用VGAケーブルにはUSB信号とVGAケーブルを接続信号の両方が流れる設計となっております。  
ノイズの激しい場所ではケーブルにノイズのり、正しくタッチパネルを操作できない場合がありますのでご注意ください。

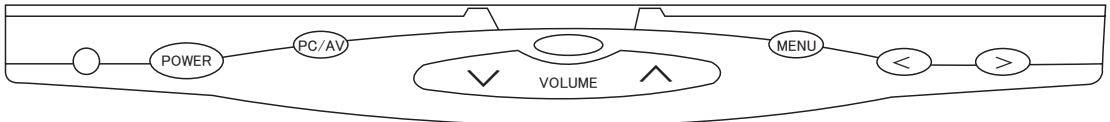
## 画面の調節

### 調節の仕方

※次の作業を始める前にモニタをパソコンに接続し、周辺機器（本製品を含む）→パソコンの順に電源スイッチをONにしておいてください。

- ①MENUボタンを押して設定メニューを表示させます。
- ②<または>を押して項目を選択します。
- ③▽または△を押して、設定値を変更します。
- ④<または>を押して、戻る（EXIT）を選択し、▽または△を押してメインメニューへ戻ります。
- ⑤メインメニューの「終了」を選択して、▽または△を押します。

※一部自動調節を行う機能では、実行後自動的にOSDメニューが消えるものがあります。



ボタン名称	シンボル	機能
音量小ボタン 数値設定ボタン	▽ (VOLUME)	音量を小さくします。 OSDメニュー内の数値の変更を行います。（数値下降）
音量大ボタン 数値設定ボタン	△ (VOLUME)	音量を大きくします。 OSDメニュー内の数値の変更を行います。（数値上昇）
MENUボタン	MENU	OSDメニューが開いてない時、メニュー画面を呼び出します。 OSD画面を開いた状態で、メニュー画面を閉じます。
項目の選択	<	下方向に項目を選択します。 メニューが開いていないときは、自動位置調整を行いません。（PCモード）
項目の選択 輝度の変更※注1	>	上方向に項目を選択します。 メニューが開いてない時、輝度を4段階で切り換えます。
入力ソース切替ボタン	PC/AV	入力ソースの変更をします。PC/VIDEO1/VIDEO2から選択できます。
パワーボタン	POWER	電源のON/OFFを行います。

注1：フロントパネルからOSDメニューを表示せずに輝度の変更を行なうことができます。

## 自動調節の方法

液晶モニタは、最適な画面表示が得られるよう自動的に調節を行なう機能を搭載しています。

初めて液晶モニタをパソコンに接続したときなどは、まず自動調節を行なってください。

※MS-DOSプロンプトなど黒い部分が多い画面やアプリケーション画面などを表示した状態で自動調節を行っても、十分な効果が得られないことがあります。

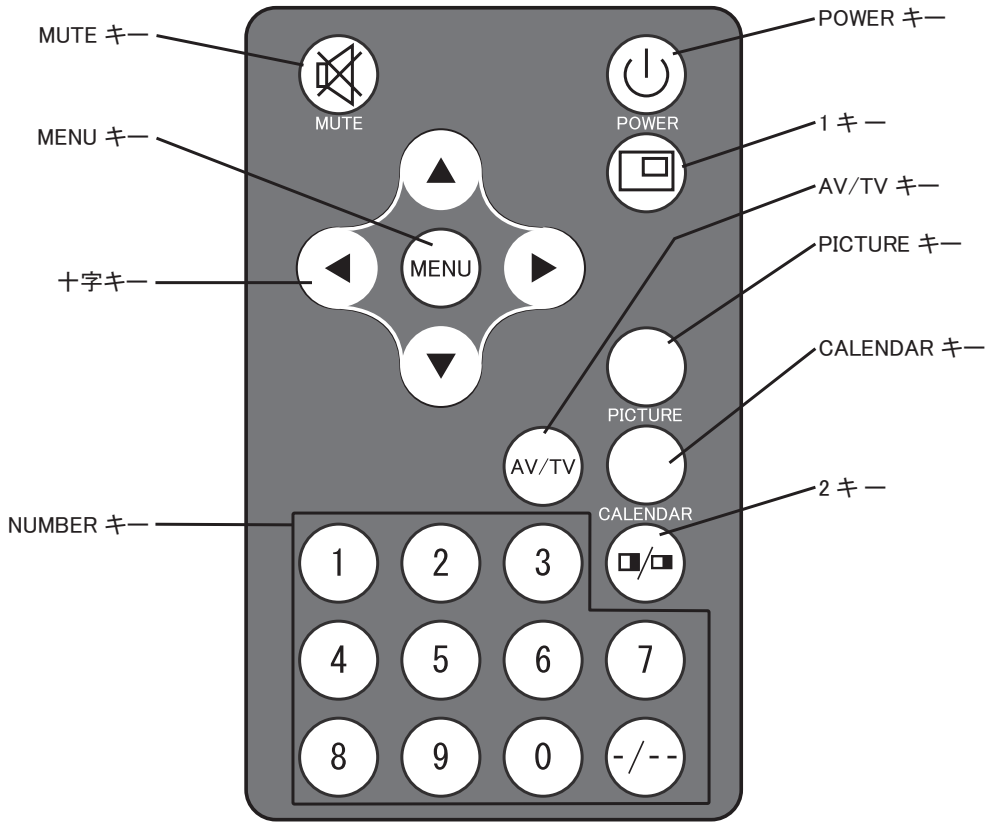
- ①周辺機器（液晶を含む）→パソコンの順に電源スイッチをONにします。
- ②OSDメニューが表示されていない状態で、フロントパネルの「<」ボタンを押します。



## OSD メニュー

ブライトネス		明るさを調節します。
コントラスト		コントラストを調節します。
フェーズ		フェーズを調節します。
クロック		クロックを調節します。
水平位置		画面の横方向の位置を調節します。(PCモード)
垂直位置		画面の縦方向の位置を調節します。(PCモード)
リセット		工場出荷時の設定へ変更します。
シャープネス (AV 入力時)		映像の輪郭の鮮明さを調節します。
色温度調節	USER	RGB 各色を調節します。
	6500K	色温度を 6500K にします。
	7500K	色温度を 7500K にします。
	9300K	色温度を 9300K にします。
レッド		赤色の調節をします。
グリーン		緑色の調節をします。
ブルー		青色の調節をします。
言語		日本語と英語を選択できます。
ユーザー設定		ユーザー設定メニューに入ります。
終了		OSD メニューを閉じます。
ユーザー設定メニュー		
戻る		一つ前の OSD メニューへ戻ります。
OSD 水平位置		OSD の横方向の位置を調節します。
OSD 垂直位置		OSD の縦方向の位置を調節します。
OSD タイム		OSD の表示時間を調節します。
自動色調整		画面の色を自動的に調節します。
彩度		画面の彩度を調節します。
色相		画面の色相を調節します。

## リモコン使用方法



ボタン名称	機能
POWER キー	本機の電源を ON/OFF にします。
MUTE キー	音声をミュート（消音）にします。
MENU キー	OSD メニューを表示します。
十字キー	上下キーでOSDメニューの項目の選択などを行ないます。 左右キーで選択された項目の値を変更します。
AV/TV キー	入力モードを変更します。
1 キー	機能しません。
2 キー	
PICTURE キー	
CALENDAR キー	
NUMBER キー	

# ソフトウェア・ドライバのインストール (タッチパネル搭載タイプ)

本製品のタッチパネル機能を使用するには、ドライバとソフトウェアをインストールする必要があります。

ドライバ・ソフトウェアをインストールする前の確認

- ・他のアプリケーションなどを起動しないでください。
- ・本製品がパソコンにUSB接続されていないのをご確認ください。

また、他のUSB接続機器が接続されていないことをご確認ください。

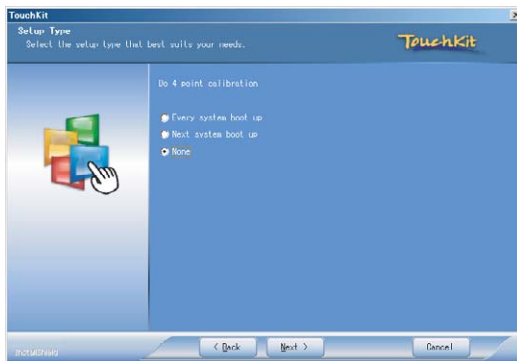
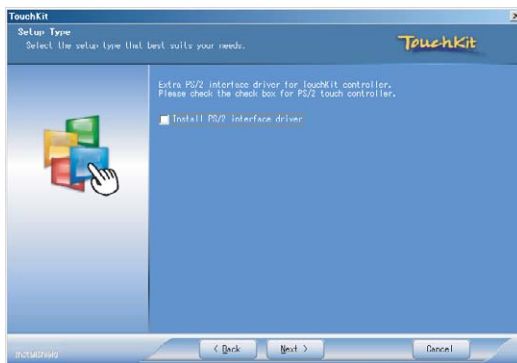
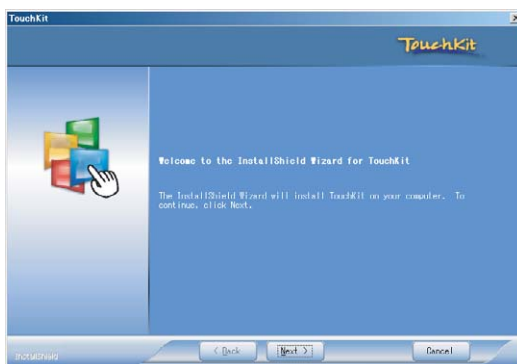
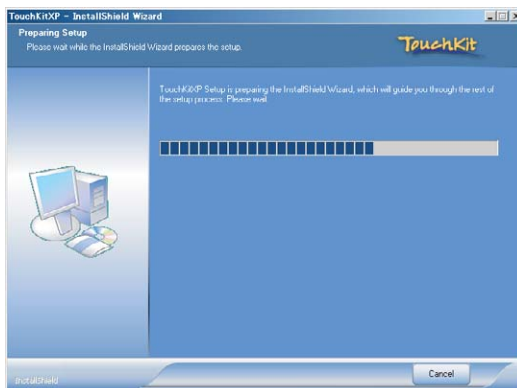
※USBケーブルを先に接続してしまった方は、「不明なデバイス」として認識される場合があります。その際は、一旦USBで接続をし、認識された「不明なデバイス」を削除して、USBケーブルを抜いてください。デバイスマネージャーから「不明なデバイス」を削除することができます。

- 1 インストール手順：付属のCD-ROM (8cm) をPCに挿入します。
- 2 CD-ROM内のsetup.exeを実行します。  
※Windows 7 / Vista / XP 以外のOSは正式サポート外となります。

- 3 「Next」をクリックします。

- 4 本製品はUSB・COM接続ですので、PS/2接続用ドライバーは必要ありません。  
チェックマークを入れずに、「Next」をクリックします。

- 5 4ポイント調整を自動で実行するか選択します。
  - ・Every system boot up：起動するたび調整を行ないます。
  - ・Next system boot up：次回起動時に4ポイント調整を行ないます。
  - ・None：4ポイント調整は手動で設定します。



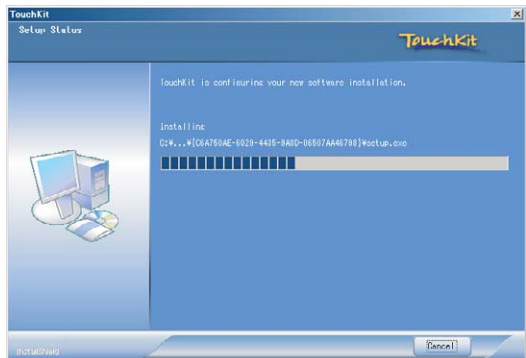
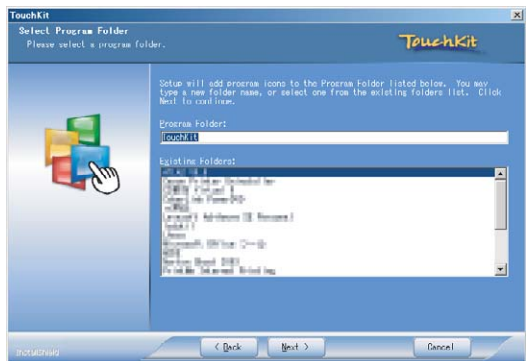
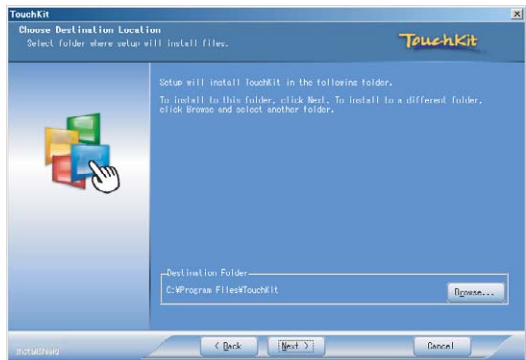
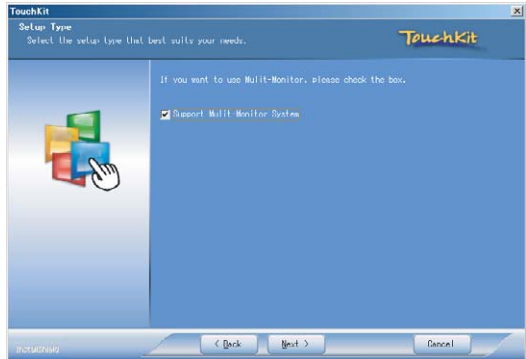
6 本製品とパソコンとの接続状態を確認するポップアップです。本製品とパソコンをUSB接続し、「OK」をクリックします。  
※[新しいハードウェアの検出ウィザード]が現れたら、そのウィンドウを閉じてください。

7 マルチモニターで使用する場合にチェックマークを入れます。  
※チェックした状態でもシングルモニターで使用できます。

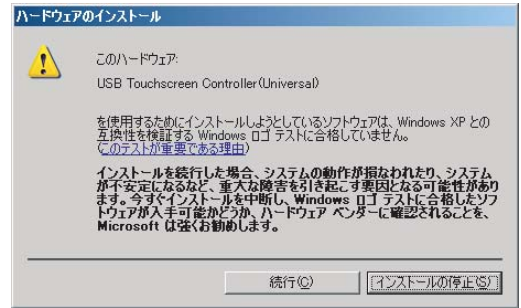
8 TouchKitをインストールするフォルダの確認です。  
通常はこのまま初期設定の[C:\Program Files\TouchKit]で「Next」をクリックします。  
インストール先を変更する場合は、「Browse」をクリックし、フォルダ名を指定してください。

9 アイコンを追加するプログラムフォルダ名を確認します。このままでよければ「Next」をクリックします。  
変更するときは[Program Folder]にフォルダ名を入力するか、[Existing Folders]からフォルダを選択します。

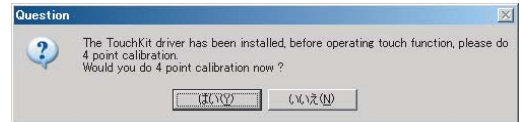
10 セットアップが開始されます。



- 11 お使いの環境によって右記のメッセージが表示されることがありますが、「続行」をクリックします。



- 12 セットアップの完了とともにTouchKitが起動し、4ポイント調整が必要になります。「はい」をクリックして4ポイント調整を開始します。



<USBコネクタを接続した際に、ハードウェア更新ウィザードが表示された場合>

以下の手順で、正しくドライバのインストールを行なうことができます。

※[マイコンピュータ]→[コントロールパネル]→[システム]→[ハードウェア]→[ドライバーの署名]をクリックし、ファイルの署名の確認を「無視」にしてOKをクリックします。

※Windowsを再起動して、[コントロールパネル]→[システム]→[デバイスマネージャ]の「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」に「！」や「×」マークがついていないことを確認してください。「！」や「×」マークがついているときは、コンピューターがUSBを使用できない設定になっています。詳細については、お使いのコンピューターの取扱説明書をご参照ください。

※アプリケーションや使っていないウィンドウをすべて閉じます。

また、ダイアルアップ、シリアルその他ネットワーク接続も切っておきます。

※USB機器をすべて外します。

※Windows XPをお使いの場合は、[マイコンピュータ]→[コントロールパネル]→[システム]→[詳細設定]→[パフォーマンス]の[設定]をクリックし、[詳細設定]のタブをクリックします。プロセッサのスケジュールでバックグラウンドサービスを選択し、OKをクリックします。

※本製品をHUBなどを經由せずコンピューターのUSB端子に直結します。

1. 「新しいハードウェアの更新ウィザード」が表示されます。「一覧または特定の場所からインストールする」を選択して、[次へ]をクリックします。
2. 「次の場所で最適なドライバを検索する」を選択して、「次の場所を含める」にチェックを入れます。「参照」ボタンを押して、ドライバーCD-ROMを選択してください。
3. 本製品のドライバが表示されますので、次へを押してください。
4. ドライバの更新が終わると、「ハードウェアの更新ウィザードの完了」と表示されます。[完了]をクリックします。
5. Windowsの再起動を促すダイアログが表示されるので、[はい]をクリックしてコンピューターを再起動します。

# ソフトウェア使用方法 (タッチパネル搭載タイプ)

## 注意

タッチパネルを使用するために、初期設定などでキーボード、マウスを使用します。

必ずキーボード・マウスをご用意ください。

## <<タッチパネルを使用するための初期設定>>

### ■接続確認

1. 「Touch Kit」を起動します。(プログラムメニュー・デスクトップに追加されております。)

2. 接続しているタッチパネルが認識されているか確認します。(図1)

※何も表示されていない場合は(図2)、タッチパネルの認識に失敗している可能性があります。

コネクタの接続確認や、接続ポートが有効になっているかなどチェックしてください。



図 1

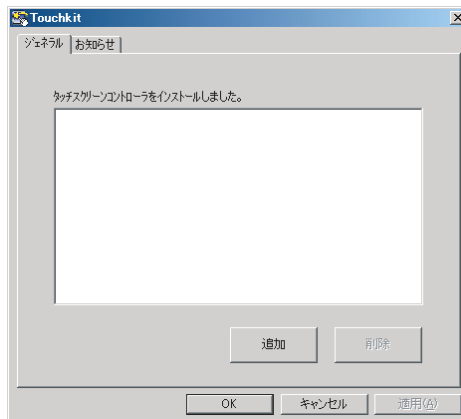


図 2

### ■補足：常駐ソフトについて

「Touch Mon」を常駐させることにより、ツールバー上のアイコンから「Configure Utility」同様の操作を行なうことができます。(図3) また、アイコンをダブルクリックすることで「Touch Kit」を起動することができます。

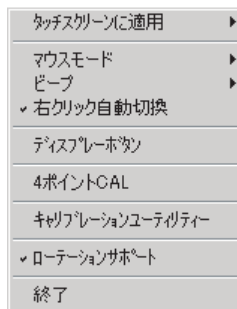


図 3

## ■キャリブレーション

本製品を使用する前に、タッチパネルのキャリブレーションを行なう必要があります。キャリブレーションによって、画面にタッチした位置と、画面に表示する位置を調節することができます。行なわない場合には、正しく動作しない可能性がありますので、必ず行なって下さい。

1. 「ツール」タブをクリックし、下記の図1の画面を表示します。
2. 「4ポイントCAL」をクリックします。
3. 下記の図2の画面が表示されます。画面の指示にしたがって、画面の×印を押します。
4. 4つのポイントを押すと、キャリブレーションが終了します。

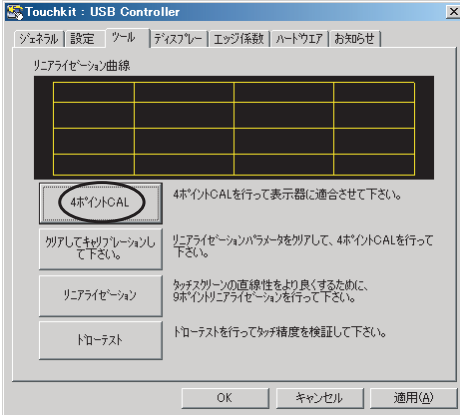


図 1



図 2

## ■ドロートテスト

正しく認識しているかどうか、テストすることが可能です。

1. 「ツール」タブをクリックし、下記の図1の画面を表示します。
2. 「ドロートテスト」をクリックします。
3. 下記の図2の画面が表示されます。画面を指でなぞり、正しく線を描けるかどうかチェックしてください。
4. 「クリア」を押すと描いた線を消します。
5. チェックが終わりましたら、「終了」を押して、画面を閉じて下さい。

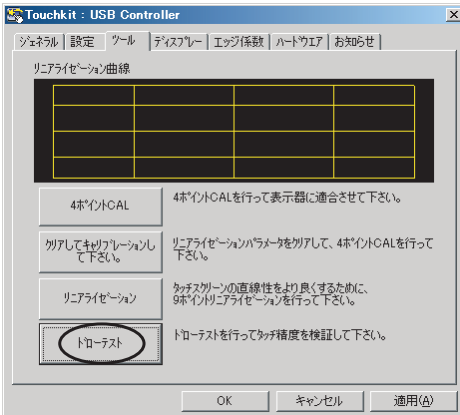


図 1

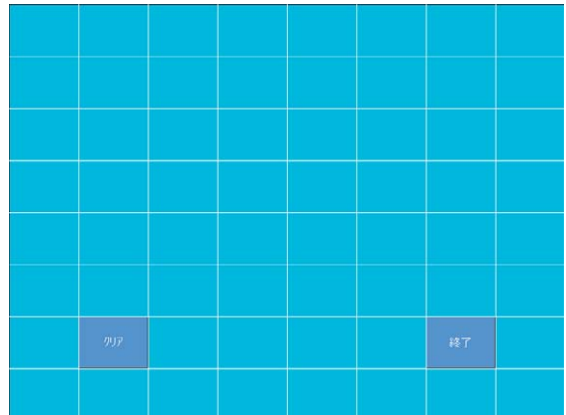


図 2

■より詳細な調節

「リニアライゼーション」を行なうことで、9ポイント・25ポイントの詳細なキャリブレーションを行なうことが可能です。  
画面の中央部分の調節も行なうことが可能です。

1. 「ツール」タブをクリックし、下記の図1を表示します。
2. 「リニアライゼーション」をクリックします。
3. 下記の図2の画面が表示されます。画面の指示にしたがって、画面をタッチします。
4. 9（もしくは25）つのポイントを押すと、キャリブレーションが終了します。

※図3「設定」タブの「リニアライゼーション様式」で、上記リニアライゼーションのポイント数は9ポイントか25ポイントを選択することが可能です。



図 1



図 2



図3



## <<カスタマイズ>>

「Touchkit」によって、様々なカスタマイズを行なうことができます。

使用環境に合わせて、各種カスタマイズを行なって下さい。

### ■「設定」タブ

設定タブでは、音・ダブルクリック・リニアライゼーション・マウスの動作などの調節を行なうことができます。(図1)

#### ●ビープ

指を押した時、離れた時、それぞれのタイミングで音声を再生することができます。

- ・触れた時ビープ：画面を押した時に音声を再生します。
- ・離れた時ビープ：画面を押した後、離れた時に音声を再生します。  
※それぞれチェックマークを入れた場合に、有効になります。
- ・周波数：再生する音声の音程を調節します。スケールを右に動かすとビープ音程が高くなります。
- ・持続時間：再生する音声の長さを調節します。スケールを右に動かすと、ビープの持続時間が長くなります。

#### ●リニアライゼーション様式

リニアライゼーションのポイント数を選択できます。(P.15参照)

#### ●ダブルクリックタイム

ダブルクリックと認識させる間隔を調節します。一度タッチしたあと、ダブルクリック速度で設定した時間内に同じ場所をタッチすると、ダブルクリックとみなします。スケールを右に動かすと、間隔が長くなります。

#### ●ダブルクリックエリア

ダブルクリックとして認識する有効領域を設定します。画面をダブルクリックのためにタッチする際、一度目と二度目のタッチ位置にずれが発生します。この設定を行なうことで、ずれが発生していても、ダブルクリックとして認識させることができます。スケールを右に動かすと、有効領域が大きくなります。

#### ●マウスモード

タッチする時のマウスのエミュレーションを選択します。

- ・ノーマルモード：タッチパネルにタッチした時にマウスボタンを押し下げ、タッチパネルから離れた時にマウスボタンを開放します。
- ・触れた時クリック：タッチパネルにタッチした時に、クリック操作を行ないます。
- ・離れた時クリック：タッチパネルにタッチした後、離れた時にクリック操作を行ないます。
- ・触れた時クリック、カーソル停止：タッチパネルにタッチした地点でクリック操作を行ない、カーソルは動きません。
- ・離れた時クリック、カーソル停止：タッチパネルにタッチしてもカーソルは動かず、離れた地点でクリック操作を行ないます。

#### ・オプション (図2)

マウスのエミュレーション操作を細かく選択できます。



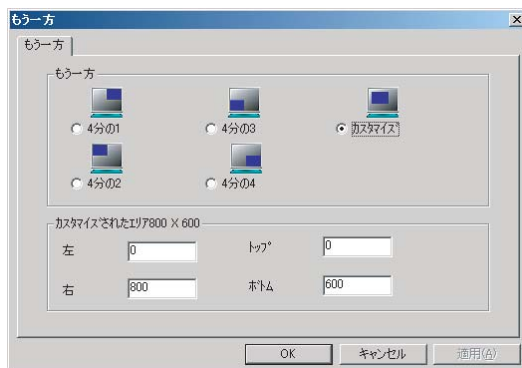
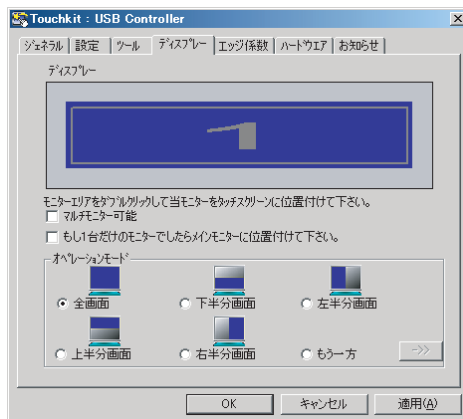
図1



図2

■ 「ディスプレイ」 タブ

マルチモニタ構成でご使用になる場合や、タッチ有効エリアの設定を行ないます。



# 製品仕様

## QT-702シリーズ (QT-702AV-S/QT-702N共通) 製品仕様

パネル	7型ワイド カラーTFT液晶	
解像度 (最大)	1024×768 (デザインXGA)	
ドットピッチ	(W)0.0635mm×(H)0.1905mm	
色数 (最大)	約262,000色	
輝度 (標準)	300cd/m <sup>2</sup>	
コントラスト比	500対1	
視野角度 (標準)	140° /120° (水平/垂直)	
応答速度	25ms	
入力信号方式	アナログRGB	
映像	PC入力	D-sub 15ピン (ミニ、3列タイプ)
	AV入力	ビデオ入力×2
音声	音声入力	モノラル
	スピーカ出力	2W×1
消費電力	8W	
電源	AC100V・50/60Hz DC12V	
外形寸法 (本体のみ)	(W)188x(H)125x(D)33mm	
重量 (本体のみ)	約450g	
動作環境	温度5°C~35°C (結露無きこと)	

### ■タッチパネル機能 (QT-702AV-Sのみ)

インターフェース	USB
タッチパネルサイズ	7型
タッチ方式	アナログ抵抗膜方式 4WIRE
対応OS	Windows 7 / Vista / XP

※D-sub15ピン (3列) のアナログRGBコネクタを装備していない機種でモニターを使用するときは、市販の変換コネクタを別途用意してください。

### <対応表示モード一覧>

表示モード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
640×480 (VGA)	31.469	60
	37.861	72
	37.5	75
800×600 (SVGA)	35.156	56
	37.879	60
	48.077	72
	46.875	75
1,024×768 (XGA) (デザインXGA処理)	48.363	60
	55.99	70
	60.023	75

※800×600ドットでの使用をおすすめします。  
 ※垂直周波数が60Hzの表示モードで使用されることをおすすめします。  
 ※上記以外の信号でも表示できることがあります。  
 ※上記の信号でも、最適な画面表示を得るためには調整が必要です。

## 困ったとき

本製品の使用時に起こりうるトラブルの内容と対処方法を説明しています。  
これらの確認を行っても正常に動作しないときは、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

### 画面に何も表示されない

- 原因① ディスプレイケーブルと、ディスプレイまたはグラフィックボードとの接触不良が考えられます。  
原因② パソコンに取り付けたグラフィックボードの接触不良が考えられます。  
原因③ パソコンに取り付けたメモリの接触不良が考えられます。

対 応 パソコンの電源スイッチをOFFにしてからグラフィックボード、ディスプレイケーブル、メモリを  
①～③ 接続し直してください。  
電源スイッチがONのままディスプレイケーブルを抜き差ししないでください。  
本製品を破損する場合があります。

原因④ 明るさが最も低い状態に設定されている可能性があります。

対応④ 設定メニューの「ブライトネス」で画面の明るさを調節してください。

原因⑤ 電源がOFFまたはサスペンドモードになっている可能性があります。

対応⑤ 電源表示LEDが消えているときはモニタの電源がOFFになっています。電源ボタンを押してONに  
してください。  
電源表示LEDが橙色のときは、サスペンドモードになっています。キー入力やマウスを動かすなど  
の操作を行なって、サスペンドモードから復帰してください。

原因⑥ モニタが対応していない解像度が選択されています。

対応⑥ 表示モードの設定時に、モニタが対応していない垂直周波数を選択しないでください。  
万一、対応外の周波数を選択してしまった場合は、画面に何も表示されなくなったり、表示が乱れたりします。  
(インターレースの場合は画面が分割されるなど、正常な表示が行なえません)。その場合は次の方法で正しい周波数を選択し直してください。

WindowsをSafeモードで再起動し、選択可能範囲の周波数を選択し直してください。

※設定可能な垂直同期周波数は、「対応表示モード一覧」(P.18)で確認してください。

パソコンに取り付けられているグラフィックボード(パソコン内蔵のもの含む)によっては、設定可能範囲外の数値(例:90Hz、100Hz)を選択できる場合がありますが、必ず本製品の対応周波数の範囲内で選択してください。

### 液晶モニタ画面上に点(黒・赤・青・緑・白)があるのですが初期不良ですか？

LCD(液晶)パネルは非常に多くの画素(半導体)で構成されており、パネルが大きくなるにつれて正常に動作しない画素(画素欠点)が生じる可能性が大きくなります。

現在のLCDパネル製造技術では完全にこのような画素欠点を無くすることは難しいのが実状です。弊社では常時点灯ドット抜け5点までは正常品とみなしております。

## 画面に縦模様（モアレ）が生じる/ノイズが出る

原因 [フェーズ]と[クロック]が正しく調節されていません。

対応② フェーズとクロックの調整をしてください。

フェーズ調整では、画面全体に波模様が生じている場合に使用します。

クロック調整では、文字やアイコンの輪郭にゴーストなどが表示されている場合に使用します。



※フェーズ・またはクロックのみが搭載されているモデルでは、どちらか片方を調節してください。

## ノイズが出ないように調整したにもかかわらず、アプリケーション実行時に画面が乱れることがある (特に動画再生時)

原因 ノイズが解消できるポイントの設定値が複数ある場合があります。複数のポイントでの画面表示は同じように見えるため、どちらを設定値に選んでもノイズは除去できたように見えますが、設定値が異なるため、調整後のアプリケーション画面でノイズが発生することがあります。

対応 再度設定メニューの[フェーズ]でノイズ除去する設定を行なってください。このとき、一度出荷時設定に戻すと設定しやすくなります。出荷時の設定に戻すには、OSDメニューで[リセット]を行ないます。出荷時設定に戻すと、画面のサイズや位置などすべての項目が出荷時の状態に戻りますので、ご注意ください。必要ならば他の設定項目も再設定してください。

## 自動調節で思い通りの結果が得られない

原因 調整中に表示されている画面

対応 調整中の画面によっては、思い通りの結果が得られない場合がございます。DOSなどの黒い部分が多い画面や、アプリケーション画面では十分な効果が得られない場合がありますので、ご注意ください。  
また、画像信号の状態によっては（複数に分岐している、ノイズが発生している、など）十分な結果が得られないことがあります。あらかじめご了承ください。

## タッチパネルが認識しない（QT-702AV-Sのみ）

原因① 正しく接続されていない。

対応① USBケーブルまたはケーブルが正しく接続されているかご確認ください。

原因② ドライバが正しくインストールされていない。

対応② 一度、ドライバ、ソフトウェアをアンインストールし、再度取扱説明書に従ってインストールを行ってください。

原因③ 他の接続機器の影響

対応③ 他の接続機器の影響によって、タッチパネルが正しく認識されない場合もございます。一旦ドライバ、ソフトウェアをアンインストールし、他の接続機器を外した状態で、ドライバ、ソフトウェアのインストールを行ってください。  
他の機器を接続すると本製品が使用できなくなる場合は、本製品は故障しておりませんので、保証対象外となります。影響している機器のメーカーへご連絡ください。

## 保証とアフターサービス

### 【保証について】

本製品には保証書が添付されております。この保証書は、本製品の修理についての条件を定めた約款が記載されております。お客様が無償修理を要求する場合に必要となりますので、保証期間、製品名および製品シリアルNo.が記載されていることをご確認のうえ、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日から保証書に記載されている期間です。(ただし、光源の蛍光管は消耗品ですので、保証の対象になりません)。保証期間中でも修理が有料になる場合もございますので、「安全にお使いいただくために必ずお守りください」をよくお読み下さい。保証期間後の修理に関しましては、弊社サポートセンターまでご連絡ください。修理によって機能が維持できる場合には、ご要望により有料修理いたします。

### 【修理について】

製品をお送りいただく前に、マニュアルを参照し設定や接続が正しいか再度ご確認ください。正しく接続や設定をしても改善されない場合は、修理票と保証書の原本に必要事項をご記入の上、製品と一緒に送りください。また修理票は、以下の事項をお調べになって、各事項を記入してください。

- |                             |                          |
|-----------------------------|--------------------------|
| ①返送先[氏名/住所/電話番号/FAX番号]      | ⑤具体的な症状/エラーメッセージ         |
| ②平日昼間の連絡先[氏名/住所/電話番号/FAX番号] | ⑥発生頻度[必ず/頻繁/時々/時間が経つと 他] |
| ③修理対象製品名                    | ⑦コンピュータ[本体メーカー名]         |
| ④製品シリアルナンバー                 | ⑧OS[ソフト名/メーカー名/バージョン]    |

クイックサンプロダクツ株式会社 サポートセンター 電話番号 03-5207-6355 月～金 10:00～17:00 ※年末年始、祝日は除く
---

※ご依頼いただいた修理品、または製品不具合以外に関するお問い合わせは承っておりません。

※お持ち込みでの修理は行っておりません。

※宅配便など、送付の控えが残る方法でお送りください。郵送は固くお断りしております。

※送料は送り主様のご負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故に関しては、弊社は責任は負いかねますので、輸送会社に別途保証をしていただくなどの措置を取ってください。

※修理期間は、製品到着後10日程度（弊社営業日）を予定しております。

※修理内容によっては、20日程度（弊社営業日）かかる場合がございます。

※同梱されていたケーブル等は、すべて返送してください。

※修理・交換時の輸送には、購入時の外箱、梱包材料を必ずご使用ください。

※対象製品をご返送頂いた上でハードウェアの修理を行います。交換商品を返却前にお送りいたしませんのでご了承ください。

※修理期間中における代替品の貸し出しは一切行いません。また、修理期間中のお客様の不利益や損害に関しましては免責とさせていただきます。

※製品の不良や使用時の不注意に起因する他の機器の損害、及び運用上のお客様の不利益や損害に関しましては免責とさせていただきます。

※以下の場合は、保証範囲には含まれません。

- ・使用上の不注意による不良および破損
- ・取扱説明に従わず使用した場合
- ・火災/水害/落雷およびその他の不可抗力要素による不良および破損

●本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部または全部を弊社に無断で転載、複製、改変などを行なうことは禁じられております。

●本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

●本書では、TM などのマークは記載していません。

●本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があります。現に購入された製品とは一部異なることがあります。

●本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。

●本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社に關しての日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。

●本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。

●弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。

●本製品に起因する債務不履行または不当行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。

●本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

弊社製品の情報は次の方法で入手できます

■ホームページ

<http://www.quixun-p.co.jp/>

■製品に関するお問い合わせ

クイックサンプルダクツ株式会社 サポートセンター

〒101-0021 東京都千代田区外神田3-2-14 今井ビル1F

TEL：03-5207-6355（月～金 10:00～17:00 ※年末年始、祝日を除く）

E-Mail：support@quixun-p.co.jp

※受付時間や電話番号等は、予告なく変更することがあります。

最新の内容は弊社ホームページでご確認ください。